

「無機ヒ素ばく露評価に関する研究」に参加された皆様へ

東洋大学では 2017 年 10 月～2020 年 3 月に本学で実施した「無機ヒ素ばく露評価に関する研究の研究」に参加された方からいただいた陰膳及び尿試料を利用した、下記の研究を実施しております。

①試料・情報の利用目的及び利用方法

- 研究名称: 日本人の化学物質類摂取量に関する調査研究(承認番号: TU2023-016)
- 研究責任者: 吉永淳(東洋大学 生命科学部)
- 研究期間: 2023 年 7 月 13 日～2026 年 3 月 31 日
- 研究目的: 陰膳および尿に含まれる各種化学物質類(微量金属類、農薬類、安定同位体比等)を分析することで、化学物質類の一日摂取量の推定と、摂取量の変動要因に関する情報を得ることを目的とします。これらの情報は化学物質類のリスク評価・リスク管理における必須の情報として役立てられます。

②利用し、または提供する試料・情報の項目

- 陰膳、尿

③利用又は提供を開始する予定日

- 2023 年 7 月 21 日

④利用する者の範囲

- 研究責任者: 吉永淳(東洋大学)

⑤試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- 東洋大学 吉永淳

備考